

ロシアニ簡略年譜 (A4版1頁)

水谷 彰良・編

西暦	年齢	ロシアニの生涯と主な作品	文化、社会、音楽
1792年	0歳	2月29日、ペーザロに生まれる。	フランス王政廃止決議 (第一共和政)
1800年	8歳	ボローニャでプリネッティに音楽を学ぶ。	ナポレオンのイタリア再征
1802年	10歳	ルーゴに移住し、マレルピ神父に師事。	ユゴー生
1806年	14歳	ボローニャの音楽学校 (リチューオ・フィラルモーニコ) 入学。	神聖ローマ帝国滅亡
1808年	16歳	6曲の弦楽四重奏曲 (四重奏ソナタ) 作曲。註: 従来の1804年から変更。	フランス軍のローマ再占領
1810年	18歳	《デメートリオとボリービオ》を習作 (初演は1812年ローマ)。ヴェネツィアで《結婚手形》を初演してオペラ作曲家デビュー。	ショパン、シューマン生。スコット『湖上の美人』刊
1811年	19歳	ボローニャで《ひどい誤解》初演。	イギリスでラッドライト暴動起こる
1812年	20歳	ヴェネツィアで《幸せな間違い》《絹のはしご》《なりゆき泥棒》、フェッラーラで《バビロニアのチーロ》初演。《試金石》のミラーノのスカラ座初演で大成功を収める。	ナポレオンのロシア遠征とモスクワからの撤退
1813年	21歳	ヴェネツィアで《プルスキーノ氏》《タンクレーディ》《アルジェのイタリア女》、ミラーノで《パルミラのアウレリアーノ》初演。	ヴェルディ、ヴァーグナー生。諸国民解放戦争開始
1814年	22歳	ミラーノで《イタリアのトルコ人》、ヴェネツィアで《シジモンド》初演。	ナポレオン退位。ウィーン会議開始
1815年	23歳	ナポリの王立劇場音楽監督に就任し、同地で《イングランド女王エリザベッタ》、ローマで《トルヴァルドとドルリスカ》初演。	ナポレオンの百日天下。全イタリアでの王政復古
1816年	24歳	ローマで《セビーリヤの理髪師》、ナポリで《新聞》《オテッロ》初演。	バイゼエロ没
1817年	25歳	ローマで《ラ・チェネレントラ》《ブルグントのアデライデ》、ミラーノで《泥棒かささぎ》、ナポリで《アルミーダ》初演。	スタール夫人没
1818年	26歳	ナポリで《エジプトのモゼ》《リッチャルドとゾライデ》初演。《アディーナ》を作曲 (初演は1826年リスボン)。	アーヘン列国会議。グノー、マルクス生
1819年	27歳	ナポリで《エルミオーネ》《湖の女》、ヴェネツィアで《エドゥアルドとクリスティアーナ》、ミラーノで《ビアンカとファッリエーロ》初演。	オッフエンバック生
1820年	28歳	ナポリで《マオメット2世》初演。	ナポリで立憲革命
1821年	29歳	ローマで《マティルデ・ディ・シャブラン》初演。	ナポリ革命挫折。ナポレオン没
1822年	30歳	ナポリで《ゼルミーラ》初演。コルブランと結婚。ウィーン訪問で大成功を収める。	ヴェローナ (神聖同盟) 会議。ホフマン没
1823年	31歳	ヴェネツィアで《セミラーミデ》初演。冬にパリとロンドンを訪問して大歓迎を受ける。	スタンダール『ロシアニ伝』刊
1824年	32歳	ロンドン滞在を経てパリに移り、王立イタリア劇場の監督に就任。	ルイ18世没。シャルル10世即位
1825年	33歳	パリで《ランスへの旅》初演。	ナポリのフェルディナンド1世没
1826年	34歳	パリ・オペラ座で《コリントスの包囲》初演。	ヴェーバー没
1827年	35歳	母アンナ没。パリ・オペラ座で《モイーズとファラオン》初演。	ベートーヴェン没
1828年	36歳	パリ・オペラ座で《オリー伯爵》初演。	トルストイ生
1829年	37歳	パリ・オペラ座で《ギョーム・テル》初演。	ギリシアの独立承認
1830年	38歳	パリで七月革命勃発。新政府に契約を破棄されて訴訟を起し、オペラの筆を折る。	パリ七月革命。ルイ・フィリップ即位。ユゴー『エルナニ』初演
1831年	39歳	スペイン旅行。非公開の約束で《スタバト・マーテル》を作曲 (翌年完成。初演は1833年マドリッド)。	ベッリーニ《夢遊病の女》《ノルマ》、マイアベーア《悪魔ロベール》初演
1832年	40歳	社交界の寵児となり、美食家として名声を得る。オランプ・ペリシエが愛人となる。	ドニゼッティ《愛の妙薬》初演
1835年	43歳	歌曲・重唱曲集《音楽の夜会》出版。	ベッリーニ没、サン＝サーンス生
1836年	44歳	フランス政府との裁判に勝訴して終身年金を獲得、ボローニャに戻る。	マイアベーア《ユグノー教徒》初演
1837年	45歳	コルブランと離婚。オランプを呼んでミラーノに音楽サロンを開く。	レオパルディ、プーシキン没
1839年	47歳	ボローニャに定住して音楽学校の永久名誉院長に就任。父ジュゼッペ没。	ムソルグスキー生。
1842年	50歳	《スタバト・マーテル》第2稿をパリで初演、大成功を収める。	ヴェルディ《ナブコドノゾル》初演
1845年	53歳	前妻コルブラン没。翌年ペリシエと再婚。	フォーレ生
1848年	56歳	デモの群衆に罵倒されて恐怖をおぼえ、フィレンツェに逃れる (以後ボローニャを放棄し、フィレンツェに定住)。	パリ二月革命。ドニゼッティ没。『共産党宣言』刊
1851~54年	59~62歳	健康悪化。神経衰弱と不眠に苦しみ、自殺をほのめかす。	ヴェルディ《リゴレット》(1851)~《ラ・トラヴィアータ》(1853)初演
1855年	63歳	パリに再移住し、徐々に健康を取り戻す。	ネルヴァル、キルケゴール没
1858年	66歳	自宅に各界著名人を招く晩餐会と音楽の夜会を始め、後に《老いの過ち》と総題するピアノ曲と声楽小品の作曲も開始。	プッチーニ生
1860年	68歳	ヴァーグナーの訪問を受ける。パリ・オペラ座で《セミラーミデ》のフランス語版が初演され、大成功を収める。	ヴォルフ、マーラー生
1863年	71歳	ナポレオン3世よりレジオン・ドヌールを受勲。《小ミサ・ソレムニス》完成 (翌年初演)。	ドラクローワ没。マスカーニ生
1867年	75歳	パリ万国博覧会で《ナポレオン3世とその勇敢なる民衆への讃歌》初演。	ボードレール没
1868年	76歳	パリ・オペラ座にて《ギョーム・テル》500回目の記念公演が行われる。11月13日パシーにて死去。	明治維新。ボーイト《メフィストフェレ》初演